

## 平成30年度 学校経営の基本方針

### I 学校経営の基本方針

憲法、教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の示すところに基づき、県・地区・町の教育行政基本方針を踏まえ、小学校教育の目的を実現し、知・徳・体の調和のとれた心身ともにたくましい児童の育成と自ら学ぶ意欲や社会の変化に主体的に対応できる能力「生きる力」を育てるため、基礎的・基本的な知識・技能の定着と思考力・表現力の育成を図り、個性を伸ばす教育の充実に努める。

『住吉の子どもを光に！』 輝け住吉っ子！

- 1 児童に「夢」と「希望」をもたせ、「生きる力」を育む学校づくり
  - ・ 教育にへき地は存在しない。依存心を脱し、広い社会で力を発揮出来る子ども、これからの郷土を支えていく子どもを育てる。その実現のために、子ども一人一人に確かな学力を身につけさせ、子どもが輝き、郷土に誇りをもたせる場の設定に努める。
- 2 少人数のよさを生かし、一人一人の児童に「確かな学力」をつける学校づくり
  - ・ 常に児童の立場に立って課題を把握し、ほめるべき時はほめ、叱るべき時は叱り、分かる授業、楽しい授業を目指し、確かな学力の定着に努める。
- 3 教職員一人一人が教職に誇りと使命感をもち、自ら研修に励むとともに主体的に経営に参画することを目指した学校づくり（一人一研究授業）
  - ・ 常に服務規律を遵守し、人権感覚を磨きながら、人間性豊かで児童や保護者及び地域住民から信頼される教師を目指す。（交通違反・報告懈怠 ゼロ）
- 4 校区の教育的風土を生かした教育活動の展開による特色ある学校、地域に開かれた学校、そして地域から信頼され、地域とともに歩む学校づくり
  - ・ 地域素材を活用し、地域に根ざした体験活動や地域に貢献する奉仕活動等を展開し、校区の一員として児童一人一人の胸に「ふるさとの素晴らしさ」を刻み込ませる。（地域合同大運動会・地域合同学習発表会・住吉貝塚・暗川・高倉・沖永良部島の自然等）

### II 教育目標

心豊かで たくましく 意欲的に学ぶ児童を育成する。

キャッチフレーズ： 何事にも「せいっぱい」取り組む住吉っ子！

### III 校訓【 せいっぱい 】とめざす姿

#### 1 めざす子ども像

- ① 目標をもち、進んで学習に励む子ども
- ② 明るく礼儀正しく、友達と助け合う子ども
- ③ 健康で粘り強く、たくましい子ども

#### 2 めざす学校像

- ① 一人一人の生命や個性・人権が尊重される学校
- ② 教児ともに目標達成に努力し、地域に信頼される学校
- ③ 環境が整備され、安全で美しい学校
- ④ 伝統を大切にしつつ、新しい校風づくりに前進する学校

### 3 めざす教師像

- ① 子どもを理解し、一人一人を大切に作る教師
- ② 師弟同行・率先垂範に努め、児童とともに歩む教師
- ③ 自ら学ぶ姿勢をもち、常に研修に励む教師
- ④ 公教育の組織体の一員としての自覚をもち、使命感と職責感の強い教師
- ⑤ 心身ともに健康で、人間性豊かで保護者や地域から信頼される教師

## IV 本校の教育課題

### 1 学力向上（基礎学力の確実な定着）

- ① 基礎的・基本的な知識・技能を「習得」させ、「活用」させていく必要がある。
- ② 授業充実の3ポイント、質の高い授業を目指す「アクションプラン」を推進していく必要がある。
- ③ 家庭学習の習慣化(家庭学習60・90運動)、読書の習慣化を図っていく必要がある。
- ④ 表現力を育成していく必要がある。

### 2 「心の教育」の充実

- ① 人や物・自然等への感謝や思いやりの心を育てていく必要がある。
- ② 場に応じたあいさつや礼儀ができるようにしていく必要がある。
- ③ うそをつかない正直な心を育てていく必要がある。

### 3 体力・気力の向上

- ① 基本的な生活習慣・食習慣(早寝・早起き・しっかり朝ご飯)を育てていく必要がある。
- ② 自主的な体力づくり、忍耐力(ねばり強さ)を育てていく必要がある。

## V 重点努力事項 〈 〉は地区の家庭・学校・地域が連携して取り組む三つの運動との関連

- 1 学習指導の充実〈家庭学習60・90運動〉〈ともに親しむ読書運動〉
- 2 生徒指導の充実
- 3 保健・安全指導の充実
- 4 郷土教育の充実〈島唄・島口、美ら島運動〉

## VI 本年度の努力点

### 1 活力に満ちた学校運営

- ① 生命の尊厳を基底に据え、感性豊かで、思いやりの心を育てる教育の推進
- ② 「生きる力」を育む教育課程の編成・実践及び評価
- ③ 全教職員の経営参画による学校の活性化
  - ア 個人テーマの設定と奄美教育実践記録への応募
  - イ 校内研究テーマの追究に向けた一人一研究授業の実施
  - ウ 総合教育センターの短期研修や先進校の研究公開等への積極的な参加と相互還元
  - エ 協働態勢の確立
- ④ 学校の特徴を生かし、児童一人一人の可能性を伸ばす教育の推進
  - ア 個別指導の充実
  - イ 郷土の人材及び地域素材の活用や教材化
  - ウ 作品応募への積極的な参加（個性の伸長、一人一受賞→自信をつけさせる）
- ⑤ 地域の特性を生かした「総合的な学習の時間」の充実
  - ア 「総合的な学習の時間」の見直しと充実（ジャガイモ・サトウキビ栽培等）

イ 島ムニ，島唄の充実

⑥ 学校自慢「緑の校庭と明るいあいさつ」に対する取組の充実

ア 芝生の管理（灌水と除草）

イ あいさつ先手運動の展開

ウ 花育・一人一鉢運動の推進

エ シンボルツリーのガジュマルを大切に育てる心の育成〔歌：ガジュマルさん聞いて〕

2 学習指導の充実

① 諸テストによる実態把握と対策及び実践（N R T，鹿児島学習定着度調査，全国学力・学習状況調査，学期末まとめテスト，漢字・計算力テスト，単元テスト等）

② 指導法改善の研究推進（一人一研究授業・授業研究をととした指導法改善，授業充実の3ポイント『目標の明確化，山場の工夫，確かめ見届け』の実践，アクションプランの推進，鹿児島チャレンジの活用等）

③ 各教科における言語活動の推進（自分の考えを書く，自分の考えを理由をつけて伝える，友だちの意見を聞く，話し合いの活動を取り入れる。）

④ 外国語活動の推進（A L Tとの連携）

⑤ 複式学習の研究推進（ガイド学習，学び合い学習の場の設定等）

⑥ 授業と連動した学習習慣の確立（家庭学習60・90運動の推進，家庭学習の手引きの活用）

⑦ 読書活動の推進（読書冊数目標達成，読書旬間での意欲喚起，昼読書・読み聞かせ等）

⑧ 児童の実態に応じた教材教具の作成，I C T機器の活用

3 生徒指導の充実

① 基本的な生活習慣の確立（元気なあいさつ，正しい言葉遣い，食後の歯磨き，整理整頓，家庭学習，提出物，時間厳守等）

② いじめ・不登校・問題行動等の予防と全校体制の確立（早期発見・即対応，学期1回のアンケート，月1回の心の教育推進委員会，積極的な教育相談，いじめ対策必携の活用等）

③ 児童会活動の活性化とボランティア活動の推進

④ 職員研修での人権教育の推進（実践事例や各研修会報告，人権週間の内容充実）

⑤ 全教育活動をととした道徳教育の推進（諸資料や人材を活用した授業等）

⑥ 人権尊重の精神を基底に据えた教育の推進（いじめや差別をしない・させない児童の育成）

⑦ 生命尊重・情操教育の推進（花と緑に囲まれた学校，花育の継続等）

⑧ すみよし活動の推進

⑨ すんでしよう体力づくり ⑩ みんなで頑張りよう美化活動 ⑪ いことしよう一日一善

⑫ しずかに楽しもう本の世界

⑬ 三省の日の推進（毎週金曜日：思いやりの気持ち，感謝の気持ち，正直な心の振り返り）

4 保健体育・安全指導の充実

① 個に応じた気力・体力づくりの生活化

② 学校事故「0」を目指した安全指導の徹底

③ 11月10日の「交通安全誓いの日」集会の実施，交通安全に関するK Y Tの実施

④ 薬物乱用防止教育及び性教育の推進（人材活用）

⑤ 食に関する指導を通じた「食育」推進（元気の出る朝ご飯，家庭科学習，給食指導等）

⑥ 学校保健委員会と連携したむし歯予防と治療及び肥満予防対策の推進

## 5 住吉のよさを生かした郷土教育の推進

- ① 地域の自然や人材，伝統や文化，遺跡（住吉貝塚，暗川，9本柱の高倉）等の活用
- ② 総合的な学習の時間における伝統芸能の学習の充実（運動会での正名やっこ，学習発表会での郷土劇・島唄の発表，島唄・島ムニ大会への出場等）
- ③ 島ムニ練習の充実（業間，総合的な学習の時間） ※島ムニの日：毎月18日
- ④ 栽培活動を通じた食農教育の推進（夏野菜の栽培→調理，ジャガイモの植付け・収穫→調理，サトウキビの植付け・収穫→黒糖作り）

## 6 特別支援教育の充実

- ① 特別支援委員会の充実
- ② 特別支援学級との連携
- ③ 個別の指導計画の作成
- ④ 個のニーズに応じた支援

## 7 その他

- ① キャリア教育の充実
  - ボランティア活動，委員会・係活動，歳の祝い講演 等
- ② 特別活動の充実
  - 学校行事・児童集会・学級活動・勤労生産奉仕的活動 等
- ③ 清楚で気品ある学校環境の創造
  - 師弟同行の清掃活動の徹底（取りかかり，すみずみまで，後始末），校舎内外の環境の美化（設営や掲示の工夫，学級園の計画的植栽・農園の管理）
- ④ 開かれた学校づくりの充実
  - 家庭・地域・関係機関との連携（学校教育活動への理解と相互協力態勢の確立），各種団体との連携及び情報収集，学校関係者評価の実施
- ⑤ 教育活動の推進
  - P（計画）・D（実行）・C（評価）・A（改善）のサイクルで創意工夫された学習指導・学校行事の推進
  - 「正・速・美」と「報・連・相」の実施